

# 稲沢市ステージアッププラン（案）新旧対照表 <パブリックコメント後>

資料 2

※修正箇所…太字・下線

## I 計画の概要

### I-1 稲沢市ステージアッププラン（第6次総合計画）の位置づけ

頁	旧	新	考え方
2	<p>これまで総合計画は、地方自治法を根拠として策定していましたが、<b>2013（平成 25）年</b>の法改正によりその義務がなくなりました。しかし、先行き不透明な経済、少子化と人口減少、超高齢化、財政の逼迫といった課題に対応するためには、中長期的な視点を持った戦略的な総合計画を策定し、行政経営を進めることが不可欠です。</p>	<p>これまで総合計画は、地方自治法を根拠として策定していましたが、<b>2011（平成 23）年</b>の法改正によりその義務がなくなりました。しかし、先行き不透明な経済、少子化と人口減少、超高齢化、財政の逼迫といった課題に対応するためには、中長期的な視点を持った戦略的な総合計画を策定し、行政経営を進めることが不可欠です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 錯誤</li> </ul>
4	<p>本プランは、ビジョン編及びプラン編、さらに別途作成するアクション編の3つの計画で構成します。各計画の計画期間は、ビジョン編及びプラン編が<b>10年</b>ですが、アクション編は5年とし、市勢の状況を見据えて後年度見直しを行います。</p>	<p>本プランは、ビジョン編及びプラン編、さらに別途作成するアクション編の3つの計画で構成します。各計画の計画期間は、ビジョン編及びプラン編が<b>10年間</b>ですが、アクション編は5年とし、市勢の状況を見据えて後年度見直しを行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表記の統一</li> </ul>
5	<p>※イメージ図の修正</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別計画変更の反映 （次世代育成支援対策稲沢市行動計画→稲沢市子ども・子育て支援事業計画）</li> </ul>

## Ⅱ ビジョン2027

### Ⅱ-1 稲沢市の現状と2027（平成39）年の展望

頁	旧	新	考え方
8	<p>今後、少子高齢化が進み、死亡が出生を上回ることから人口は急速に減少し、2027（平成39）年には124,000人余りになると見込まれています。この状況で推移していきますと、2015（平成27）年からの12年間で約12,000人、現在の1割近い人口が減少することになります。2015（平成27）年国勢調査結果に<u>よると</u>、本市の人口は136,867人となり2005（平成17）年並みに回復していますが、これはJ R稲沢駅周辺開発に伴う一時的な社会増によるものであり、将来の人口減少の傾向が変わるものではありません。</p>	<p>今後、少子高齢化が進み、死亡が出生を上回ることから人口は急速に減少し、2027（平成39）年には124,000人余りになると見込まれています。この状況で推移していきますと、2015（平成27）年からの12年間で約12,000人、現在の1割近い人口が減少することになります。2015（平成27）年国勢調査結果に<u>よりますと</u>、本市の人口は136,867人であり2005（平成17）年並みに回復していますが、これはJ R稲沢駅周辺開発に伴う一時的な社会増によるものであり、将来の人口減少の傾向が変わるものではありません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年国勢調査確定値使用に伴う文言修正</li> </ul>
10	<p>少子高齢化により、日本の人口は <u>2013（平成25）年の約1億2,730万人</u>をピークに減少に転じました。</p>	<p>少子高齢化により、日本の人口は <u>2008（平成20）年の約1億2,808万人</u>をピークに減少に転じました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・錯誤</li> </ul>
11	<p>本市の人口に対する転入者の割合は県内で低位となっており、名古屋市への通勤者が多い一方で、ベッドタウンとして転入者を受け入れきれていない実態がうかがえます。名古屋市の他の周辺都市と比べて、本市は居住する都市としての選択肢になっていないと<u>推察</u>されますが、住宅供給量が少ないことが、その一因であると考えられます。</p>	<p>本市の人口に対する転入者の割合は県内で低位となっており、名古屋市への通勤者が多い一方で、ベッドタウンとして転入者を受け入れきれていない実態がうかがえます。名古屋市の他の周辺都市と比べて、本市は居住する都市としての選択肢になっていないと<u>推測</u>されますが、住宅供給量が少ないことが、その一因であると考えられます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言修正</li> </ul>

頁	旧	新	考え方
13	<p>市民を対象としたアンケート調査において、<b>20歳代や30歳代</b>の約8割が「今後も稲沢市に住み続けたい」と回答し、稲沢市より住みやすそうと思う近隣の都市については4割以上が「特にない」と回答しています。また、将来の住まいとして、現在の住まいの周辺はもちろん、名鉄国府宮駅周辺やJR稲沢駅周辺を希望する割合も高くなっています。</p> <p>本市では、2005（平成17）年から2010（平成22）年の5か年において、隣接する6市から本市への通勤者が一定数見られる一方で、一宮市と愛西市へは転出者数が転入者数を上回る傾向があります。このことは、住宅の供給不足などにより<b>本市内</b>で住宅が確保できないために両市に転出しているものと推測され、本来、定住したい人が市外に流出している実態がうかがえます。</p> <p style="text-align: center;">（グラフ省略）</p> <p>出典：将来のまちづくりに関するアンケート調査（2015（平成27）年8月：稲沢市）</p>	<p>市民を対象としたアンケート調査において、<b>30歳代以下</b>の約8割が「今後も稲沢市に住み続けたい」と回答し、稲沢市より住みやすそうと思う近隣の都市については4割以上が「特にない」と回答しています。また、将来の住まいとして、現在の住まいの周辺はもちろん、名鉄国府宮駅周辺やJR稲沢駅周辺を希望する割合も高くなっています。</p> <p>本市では、2005（平成17）年から2010（平成22）年の5か年において、隣接する6市から本市への通勤者が一定数見られる一方で、一宮市と愛西市へは転出者数が転入者数を上回る傾向があります。このことは、住宅の供給不足などにより市内で住宅が確保できないために両市に転出しているものと推測され、本来、定住したい人が市外に流出している実態がうかがえます。</p> <p style="text-align: center;">（グラフ省略）</p> <p>出典：将来のまちづくりに関するアンケート調査、<b>結婚・出産・子育てに関するアンケート調査</b>（2015（平成27）年8月：稲沢市）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート調査の年齢区分に基づく修正等</li> </ul>
16	<p>2027（平成39）年には、名古屋と東京・品川間を約40分で結ぶリニア中央新幹線が開業します。現在、名古屋駅周辺で進められている<b>超高層ビル</b>建設も、リニアインパクトを見据えたものと考えられます。今後、名古屋圏では名古屋駅周辺におけるビジネスやショッピング、観光などの拠点性が一層高まっていくものと予想されます。</p>	<p>2027（平成39）年には、名古屋と東京・品川間を約40分で結ぶリニア中央新幹線が開業します。現在、名古屋駅周辺で進められている<b>高層ビル</b>建設も、リニアインパクトを見据えたものと考えられます。今後、名古屋圏では名古屋駅周辺におけるビジネスやショッピング、観光などの拠点性が一層高まっていくものと予想されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表記の統一</li> </ul>

Ⅱ－２ 稲沢市が目指すまち

頁	旧	新	考え方
17	<p>しかしながら、市内の住宅供給量が少ないため、若い世代が住宅を取得できず、市内で定住したくてもできないという実態も生じています。その結果、若い世代の市外転出が進み、将来の人口減少傾向を加速させるという悪循環を招いています。</p> <p>若い世代が本市に定着すれば、まちに活気をもたらすのはもちろん、次の時代を担う子どもたちが増え、さらに、地域の<u>雇用</u>を支える労働力の供給が可能になります。行政サービスを支える現役世代が増えることになり、安定的な行政運営が実現できます。</p> <p>就職するとき、結婚するとき、家族が増えたときなど、あらゆるライフステージにおいて、希望すれば本市にずっと住み続けることができるまちにすることが、本市において最も大切なことです。</p> <p>その前提として、「稲沢市に住んでよかった」「ずっと稲沢市で暮らしていきたい」「進学や就職で稲沢市を離れる<u>けど</u>、またいつか戻って来たい」と<u>思っただけ</u>るように、施策や行政サービスに磨きをかけてまちの魅力を高め、長期にわたって市民と良好な関係を築いていけるようなまちを目指します。</p>	<p>しかしながら、市内の住宅供給量が少ないため、若い世代が住宅を取得できず、市内で定住したくてもできないという実態も生じています。その結果、若い世代の市外転出が進み、将来の人口減少傾向を加速させるという悪循環を招いています。</p> <p>若い世代が本市に定着すれば、まちに活気をもたらすのはもちろん、次の時代を担う子どもたちが増え、さらに、地域の<u>経済</u>を支える労働力の供給が可能になります。行政サービスを支える現役世代が増えることになり、安定的な行政運営が実現できます。</p> <p>就職するとき、結婚するとき、家族が増えたときなど、あらゆるライフステージにおいて、希望すれば本市にずっと住み続けることができるまちにすることが、本市において最も大切なことです。</p> <p>その前提として、「稲沢市に住んでよかった」「ずっと稲沢市で暮らしていきたい」「進学や就職で稲沢市を離れる<u>けれど</u>、またいつか戻って来たい」と<u>思われる</u>ように、施策や行政サービスに磨きをかけてまちの魅力を高め、長期にわたって市民と良好な関係を築いていけるようなまちを目指します。</p>	<p>・ 文言修正</p>

頁	旧	新	考え方
18	<p>本市の人口が今後大きく減少すると予想される中で、本プランの計画期間であり、リニア中央新幹線が開業する2027（平成39）年までの10年間の<u>まちづくり</u>が、将来の本市の行方を決める極めて大切な期間といえます。</p> <p>リニア開業を控え、名古屋駅<u>前</u>は高層ビルの開発が相次いでおり、オフィス人口が<u>1万人</u>以上増えるとも言われています。名古屋駅からの鉄道アクセス10分圏という地理的優位性を生かし、名古屋で働く人<u>が、本市を</u>居住地として<u>選択していただけるような</u>まちづくりを行う必要があります。</p> <p>本市には、都市的な生活と自然が身近な生活が程よく融合した暮らしの豊かさがあります。そのような本市のイメージを、名古屋で働く人に効果的に伝えることが必要です。</p> <p>そのためには、住宅供給とともに、子育て支援・教育の充実、各種インフラ整備、暮らしの安心・安全の向上など、暮らしやすいまちづくりへのアプローチが欠かせません。</p> <p>本市ならではの豊かな暮らしや魅力をブランドの域にまで高め、多くの人が憧れるまちを目指していきます。</p>	<p>本市の人口が今後大きく減少すると予想される中で、本プランの計画期間であり、リニア中央新幹線が開業する2027（平成39）年までの10年間は、将来の本市の行方を決める極めて大切な期間といえます。</p> <p>リニア開業を控え、名古屋駅<u>周辺</u>は高層ビルの開発が相次いでおり、オフィス人口が<u>10,000人</u>以上増えるとも言われています。名古屋駅からの鉄道アクセス10分圏という地理的優位性を生かし、名古屋で働く人<u>に</u>居住地として<u>選ばれる</u>まちづくりを行う必要があります。</p> <p>本市には、都市的な生活と自然が身近な生活が程よく融合した暮らしの豊かさがあります。そのような本市のイメージを、名古屋で働く人に効果的に伝えることが必要です。</p> <p>そのためには、住宅供給とともに、子育て支援・教育の充実、各種インフラ整備、暮らしの安心・安全の向上など、暮らしやすいまちづくりへのアプローチが欠かせません。</p> <p>本市ならではの豊かな暮らしや魅力をブランドの域にまで高め、多くの人が憧れるまちを目指していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表記の統一</li> <li>・文言修正</li> </ul>

### II-3 まちづくりのコンセプト

頁	旧	新	考え方
19	□名古屋駅から鉄道アクセス10分 <u>台</u> のポテンシャルを生かす	□名古屋駅から鉄道アクセス10分 <u>圏</u> のポテンシャルを生かす	・表記の統一

Ⅱ－４ まちづくりへの展開

頁	旧	新	考え方
21	<p>③子育て・教育 結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにする ことにより、子どもを安心して産み育てることができる社会 の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して 充実させることで、子どもの健やかな成長を支援します。</p>	<p>③子育て・教育 結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにする ことにより、子どもを安心して産み育てることができる社会 の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して 充実させることで、子どもの健やかな成長を支援し、<u>「子育て・ 教育は稲沢で」と言われるようなまちを目指</u>します。</p>	<p>・補強修正。</p>
23	<p>※イメージ図の修正</p>		<p>・関係する文言修 正の反映と錯誤 の修正</p>

Ⅲ プラン2027【総論】

Ⅲ-1 基本的な視点

頁	旧	新	考え方
26	<p>□このままいけば 2027（平成 39）年に <u>1万2千人</u>が減少する人口            ビジョン 2027（8 ページ）に示したとおり、2027（平成 39）年における本市の人口は <u>12万4千人</u>余りになる見通しであり、2015（平成 27）年からの 12 年間で現在の 1 割近い約 <u>1万2千人</u>が減少することになります。            また、少子高齢化も進行し、年齢 3 <u>階級</u>別では、人口の 3 割が高齢者になる見通しです。</p> <p>稲沢市の人口見通し及び人口構造（年齢 3 <u>階級</u>別）</p> <p>（グラフ省略）</p> <p>出典： 2015（平成 27）年までは国勢調査（総務省統計局）、<u>2020（平成 32）年以降</u>は本市による独自推計結果</p>	<p>□このままいけば 2027（平成 39）年に <u>12,000 人</u>が減少する人口            ビジョン 2027（8 ページ）に示したとおり、2027（平成 39）年における本市の人口は <u>124,000 人</u>余りになる見通しであり、2015（平成 27）年からの 12 年間で現在の 1 割近い約 <u>12,000 人</u>が減少することになります。            また、少子高齢化も進行し、年齢 3 <u>区</u>分別では、人口の 3 割が高齢者になる見通しです。</p> <p>稲沢市の人口見通し及び人口構造（年齢 3 <u>区</u>分別）</p> <p>（グラフ省略）</p> <p>出典： 2015（平成 27）年までは国勢調査（総務省統計局）、<u>2030（平成 42）年</u>は本市による独自推計結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口表記の統一</li> <li>・文言修正</li> </ul>

頁	旧	新	考え方
27	<p>□大きく減少する労働力、増え続ける高齢者</p> <p>年齢3区分でみた将来人口の変化は、生産年齢人口（15～64歳）が最も大きく、<b>1万人</b>近い減少が見込まれています。また、年少人口（15歳未満）も<b>5千人</b>近く減少する見通しです。つまりこのまま推移すれば、本市の産業労働を担う中心的な世代が急速に減少していく見通しにあり、今まで就業していない女性や高齢者が新たに職に就かない限り、現在の労働力を維持することが難しくなると考えられます。また、年少人口の減少に伴い、学校の適正規模や地域コミュニティが維持できなくなる事等が懸念されます。</p> <p>総人口が減少する一方で、高齢者人口（65歳以上）は増加傾向をたどり、高齢化が一層進む見通しです。すなわち、高齢者の健康的な暮らしを守り、医療や介護における財政負担の増加をいかに抑えるかが、安定的にまちづくりを進めていくうえで非常に重要となってきます。</p> <p style="text-align: center;">稲沢市の人口見通し（年齢3<b>階級</b>別）</p> <p style="text-align: center;">（グラフ省略）</p>	<p>□大きく減少する労働力、増え続ける高齢者</p> <p>年齢3区<b>別</b>でみた将来人口の変化は、生産年齢人口（15～64歳）が最も大きく、<b>10,000人</b>近い減少が見込まれています。また、年少人口（15歳未満）も<b>5,000人</b>近く減少する見通しです。つまりこのまま推移すれば、本市の産業・労働を担う中心的な世代が急速に減少していく見通しにあり、今まで就業していない女性や高齢者が新たに職に就かない限り、現在の労働力を維持することが難しくなると考えられます。また、年少人口の減少に伴い、学校の適正規模や地域コミュニティが維持できなくなる事等が懸念されます。</p> <p>総人口が減少する一方で、高齢者人口（65歳以上）は増加傾向をたどり、高齢化が一層進む見通しです。すなわち、高齢者の健康的な暮らしを守り、医療や介護における財政負担の増加をいかに抑えるかが、安定的にまちづくりを進めていくうえで非常に重要となってきます。</p> <p style="text-align: center;">稲沢市の人口見通し（年齢3<b>区分</b>別）</p> <p style="text-align: center;">（グラフ省略）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口表記の統一</li> <li>・文言修正</li> </ul>



頁	旧	新	考え方
28	<p>□高齢者世帯・高齢者単身世帯の増加</p> <p>核家族化に伴い、一般世帯数はこれまで増加してきました。将来的に本市の人口は減少すると推計されますが、世帯数については、今後10年間、増加あるいは横ばいの傾向が続くと予想されます。</p> <p>世帯数増加の理由としては、晩婚化や未婚化の影響による単身世帯数の増加が挙げられます。また、高齢化が<b>加速</b>することで、高齢夫婦のみの世帯あるいは高齢者の単身世帯の増加も予想され、独居高齢者の社会的孤立が懸念されます。</p> <p>地域福祉や防災等に関しては、自助・共助・公助のバランスが重要ですが、自助や共助の力が弱くなり、公助への依存度が大きくなることも懸念されます。</p> <p>※一般世帯数＝総世帯数－施設等の世帯（寮・寄宿舎の学生、病院・療養所の入院者、社会施設の入所者、自衛隊営舎内居住者、矯正施設の入所者、その他）</p>	<p>□高齢者世帯・高齢者単身世帯の増加</p> <p>核家族化に伴い、一般世帯数はこれまで増加してきました。将来的に本市の人口は減少すると推計されますが、世帯数については、今後10年間、増加あるいは横ばいの傾向が続くと予想されます。</p> <p>世帯数増加の理由としては、晩婚化や未婚化の影響による単身世帯数の増加が挙げられます。また、高齢化が<b>進行</b>することで、高齢夫婦のみの世帯あるいは高齢者の単身世帯の増加も予想され、独居高齢者の社会的孤立が懸念されます。</p> <p>地域福祉や防災等に関しては、自助・共助・公助のバランスが重要ですが、自助や共助の力が弱くなり、公助への依存度が大きくなることも懸念されます。</p> <p>※一般世帯数＝総世帯数－施設等の世帯（寮・寄宿舎の学生・<b>生徒</b>、病院・療養所の入院者、社会施設の入所者、自衛隊営舎内居住者、矯正施設の入所者、その他）</p>	<p>・文言修正</p>
29	<p>□合併特例債の発行期限</p> <p>合併団体は、元利償還金の7割が普通交付税で後年度措置される「合併特例債」を発行できます。合併特例債は、合併した年度とこれに続く10年間発行できますが、東日本大震災を受けて被災市町村は20年、それ以外の市町村は15年に期間が延長されました。</p> <p>本市の場合、2020（平成32）年度で合併特例債の発行期限が<b>終了します</b>。これまで合併特例債に依存してきた財政体質を見直す必要があります。</p>	<p>□合併特例債の発行期限</p> <p>合併団体は、元利償還金の7割が普通交付税で後年度措置される「合併特例債」を発行できます。合併特例債は、合併した年度とこれに続く10年間発行できますが、東日本大震災を受けて被災市町村は20年、それ以外の市町村は15年に期間が延長されました。</p> <p>本市の場合、2020（平成32）年度に合併特例債の発行期限を<b>迎えます</b>。これまで合併特例債に依存してきた財政体質を見直す必要があります。</p>	<p>・文言修正</p>

頁	旧	新	考え方
30	本市の歳出決算額の推移 本市の歳入決算額の推移  (グラフ省略)	<u>過去 10 年間の本市の財政状況の推移 (普通会計)</u> 本市の歳出決算額の推移 本市の歳入決算額の推移  (グラフ省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載グラフが過去の推移であると分かりやすくするための文言追加</li> </ul>

### Ⅲ－２ 土地利用方針

頁	旧	新	考え方
31	<p>□土地利用に関する本市の現況</p> <p>本市の面積の約45%は農地です。名古屋近郊に位置しつつも、肥沃な土壌に恵まれ、優良な農地が多いことが本市の特徴です。本市では従来、農業経営の合理化推進や生産性向上などを目的とする土地改良事業などの農業基盤整備が盛んでした。そのため、本市の市街化区域の割合は約11%と、県内<u>の市</u>の平均である約36%と比べて、非常に少ない割合となっています。</p> <p>また、市全体で見ますと、多くの集落が市街化調整区域に広範囲に点在する土地利用となっています。</p>	<p>□土地利用に関する本市の現況</p> <p>本市の面積の約45%は農地です。名古屋近郊に位置しつつも、肥沃な土壌に恵まれ、優良な農地が多いことが本市の特徴です。本市では従来、農業経営の合理化推進や生産性向上などを目的とする土地改良事業などの農業基盤整備が盛んでした。そのため、本市の市街化区域の割合は約11%と、県内<u>市町村</u>の平均である約36%と比べて、非常に少ない割合となっています。</p> <p>また、市全体で見ますと、多くの集落が市街化調整区域に広範囲に点在する土地利用となっています。</p>	<p>・文言修正</p>
33	<p>□ゾーン別基本方針</p> <p>1) 市街地ゾーン</p> <p>市街地ゾーンにおいては、道路、上下水道、公園・緑地などの都市施設の充実を図り、環境や景観に配慮した住み良い住宅地の形成を図ります。</p> <p>特に、<u>稲沢市</u>のブランドイメージを高めるため、名鉄国府宮駅周辺の再整備に優先的に取り組み、低未利用地の解消及び土地の高度利用を進めることで、中心市街地として魅力ある都市空間を創出します。</p> <p>あわせて、名鉄国府宮駅とJR稲沢駅の二つの都市拠点周辺については、地区計画等の新たな手法も検討しながら、名古屋近郊という地理的優位性を生かした新たな住居系市街地の形成を<u>図っていきます。</u></p>	<p>□ゾーン別基本方針</p> <p>1) 市街地ゾーン</p> <p>市街地ゾーンにおいては、道路、上下水道、公園・緑地などの都市施設の充実を図り、環境や景観に配慮した住み良い住宅地の形成を図ります。</p> <p>特に、<u>本市</u>のブランドイメージを高めるため、名鉄国府宮駅周辺の再整備に優先的に取り組み、低未利用地の解消及び土地の高度利用を進めることで、中心市街地として魅力ある都市空間を創出します。</p> <p>あわせて、名鉄国府宮駅とJR稲沢駅の二つの都市拠点周辺については、地区計画等の新たな手法も検討しながら、名古屋近郊という地理的優位性を生かした新たな住居系市街地の形成を<u>図ります。</u></p>	<p>・文言修正</p>

Ⅲ－３ 重点戦略

頁	旧	新	考え方
35	<p>ここでは、本市が人口減少、超高齢化、<u>自治体</u>間競争に対応し、持続的な行政運営を行いながら発展していくため、『稲沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げる重点戦略を補強し、ビジョン 2027 のコンセプトを具現化させるため、今後 10 年間に於いて最優先に取り組む代表的な取組みを示します。</p> <p>※イメージ図の修正</p>	<p>ここでは、本市が人口減少、超高齢化、<u>都市</u>間競争に対応し、持続的な行政運営を行いながら発展していくため、『稲沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げる重点戦略を補強し、ビジョン 2027 のコンセプトを具現化させるため、今後 10 年間に於いて最優先に取り組む代表的な取組みを示します。</p> <p>※イメージ図の修正</p>	<p>・表記の統一 ・錯誤 (稲沢市が目指したいまち→稲沢市が目指すまち)</p>
36	<p>1) 「攻め」と「守り」の定住促進 人口減少に歯止めをかけ、リニアインパクトを取り込んで都市間競争に打ち勝つため、転入者向けの宅地供給といった「攻め」の施策と、住み慣れた地域での定住希望に対応する「守り」の施策を両輪として考え、<u>市</u>のポテンシャルを生かした定住を推進していきます。</p> <p>□名鉄国府宮駅周辺の再整備 本市がリニアインパクトを取り込むためには、民間投資を本市に向ける必要があります。JR 稲沢駅周辺の開発が一段落した現在、名古屋駅周辺から波及が予想される開発需要を受け止めるポテンシャルが最も高いのは名鉄国府宮駅周辺です。このポテンシャルを顕在化させるには、名鉄国府宮駅が持つ交通<u>至便性</u>に頼るだけでなく、周辺地区における中心市街地としての都市機能を強化し、にぎわいを創出していく必要があります。その道筋を付けるために名鉄国府宮駅周辺の再整備に取り組めます。</p>	<p>1) 「攻め」と「守り」の定住促進 人口減少に歯止めをかけ、リニアインパクトを取り込んで都市間競争に打ち勝つため、転入者向けの宅地供給といった「攻め」の施策と、住み慣れた地域での定住希望に対応する「守り」の施策を両輪として考え、<u>本市</u>のポテンシャルを生かした定住<u>施策</u>を推進していきます。</p> <p>□名鉄国府宮駅周辺の再整備 本市がリニアインパクトを取り込むためには、民間投資を本市に向ける必要があります。JR 稲沢駅周辺の開発が一段落した現在、名古屋駅周辺から波及が予想される開発需要を受け止めるポテンシャルが最も高いのは名鉄国府宮駅周辺です。このポテンシャルを顕在化させるには、名鉄国府宮駅が持つ交通<u>利便性</u>に頼るだけでなく、周辺地区における中心市街地としての都市機能を強化し、にぎわいを創出していく必要があります。その道筋を付けるために名鉄国府宮駅周辺の再整備に取り組めます。</p>	<p>・文言修正</p>

頁	旧	新	考え方				
38	<p>□地域コミュニティの維持</p> <p>少子高齢化の進展により地域コミュニティの維持が<u>懸念</u>されています。2015（平成 27）年度に <u>20 歳代・30 歳代</u>の市民を対象に実施したアンケートでは、将来の住まいとして「現在の住まいの周辺」を希望する方が一定数見られますが、市域の約 9 割を占める市街化調整区域では建物の建築が厳しく制限されており、こうした市民の希望と法規制との間に生まれている隔たりをいかに埋めるかが本市の大きな課題です。</p> <p>人口の市外流出を防ぎ、地域コミュニティを維持するための施策として、地区計画や条例制定、規制緩和等の手法を検討し、市街化調整区域における定住ニーズに応えます。</p>	<p>□地域コミュニティの維持</p> <p>少子高齢化の進展により地域コミュニティの維持が<u>危ぶま</u>れています。2015（平成 27）年度に市民を対象に実施したアンケートの<u>結果</u>では、将来の住まいとして「現在の住まいの周辺」を希望する<u>若年層</u>の方が一定数見られますが、市域の約 9 割を占める市街化調整区域では建物の建築が厳しく制限されており、こうした市民の希望と法規制との間に生まれている隔たりをいかに埋めるかが本市の大きな課題です。</p> <p>人口の市外流出を防ぎ、地域コミュニティを維持するための施策として、地区計画や条例制定、規制緩和等の手法を検討し、市街化調整区域における定住ニーズに応えます。</p>	・文言修正				
42	<p>□立地優位性を生かした企業誘致等</p> <p>広域交通条件に恵まれた本市の特性を生かし、企業誘致を積極的に推進するとともに、新しいビジネス機会や若者・女性の就労ニーズに対応した産業の誘導及び拠点創出を図ります。</p> <p>また、商工会議所や商工会、金融機関等との連携により、地元企業の P R、既存産業の事業<u>継承</u>、若者や女性による新規創業支援等に努めます。</p> <table border="1" data-bbox="183 1123 1021 1248"> <tr> <td>主な取組み</td> <td>(省略) 7-1-②企業誘致の<u>促進</u>…P. 87 (以下、)省略</td> </tr> </table>	主な取組み	(省略) 7-1-②企業誘致の <u>促進</u> …P. 87 (以下、)省略	<p>□立地優位性を生かした企業誘致等</p> <p>広域交通条件に恵まれた本市の特性を生かし、企業誘致を積極的に推進するとともに、新しいビジネス機会や若者・女性の就労ニーズに対応した産業の誘導及び拠点創出を図ります。</p> <p>また、商工会議所や商工会、金融機関等との連携により、地元企業の P R、既存産業の事業<u>承継</u>、若者や女性による新規創業支援等に努めます。</p> <table border="1" data-bbox="1052 1123 1890 1248"> <tr> <td>主な取組み</td> <td>(省略) 7-1-②企業誘致の<u>推進</u>…P. 87 (以下、)省略</td> </tr> </table>	主な取組み	(省略) 7-1-②企業誘致の <u>推進</u> …P. 87 (以下、)省略	・文言修正
主な取組み	(省略) 7-1-②企業誘致の <u>促進</u> …P. 87 (以下、)省略						
主な取組み	(省略) 7-1-②企業誘致の <u>推進</u> …P. 87 (以下、)省略						

頁	旧	新	考え方
43	<p>□持続可能な農業への転換</p> <p>本市の面積のうち農地が約半分を占めており、農業の担い手の高齢化や後継者問題、耕作放棄地の増加などが問題となっています。団塊世代の高齢化が進む今後、その問題がさらに深刻化することは確実です。</p> <p>農地集約、農業の大規模化（法人化、企業化）を推進するとともに、外部からの就農者参入（あるいは企業参入）等の可能性について検討し、農業従事者の確保とその定着に努めます。</p> <p>また、<b>JA</b>等と連携し、特産物のブランド化や6次産業化といった農産物の付加価値を高める取組みを推進するなど、農業経営の安定化・効率化に向けた活動の支援に取り組みます。</p>	<p>□持続可能な農業への転換</p> <p>本市の面積のうち農地が約半分を占めており、農業の担い手の高齢化や後継者問題、耕作放棄地の増加などが問題となっています。団塊世代の高齢化が進む今後、その問題がさらに深刻化することは確実です。</p> <p>農地集約、農業の大規模化（法人化、企業化）を推進するとともに、外部からの就農者参入（あるいは企業参入）等の可能性について検討し、農業従事者の確保とその定着に努めます。</p> <p>また、<b>JA愛知西</b>等と連携し、特産物のブランド化や6次産業化といった農産物の付加価値を高める取組みを推進するなど、農業経営の安定化・効率化に向けた活動の支援に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言修正</li> </ul>
44	<p>4) 次世代のための行政改革</p> <p>現在、日本社会はその歴史上初めて人口減少<u>モード</u>に突入した、まさしく社会構造の移行期であると言われていています。従来の右肩上がりの人口増加を前提とした将来像に捉われるのではなく、人口減少、超高齢化、財政の逼迫という目の前の現実をしっかり向き合い、行政運営の改革に努めます。</p>	<p>4) 次世代のための行政改革</p> <p>現在、日本社会はその歴史上初めて人口減少に突入した、まさしく社会構造の移行期であると言われていています。従来の右肩上がりの人口増加を前提とした将来像に捉われるのではなく、人口減少、超高齢化、財政の逼迫という目の前の現実をしっかり向き合い、行政運営の改革に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言修正</li> </ul>

頁	旧	新	考え方				
45	<p>□まちづくりの担い手の発掘・育成</p> <p>これまでのように行政が全てを行うことは困難な時代となる ことが予想されます。持続的な行政運営を図る上では、市民や <u>民間</u>企業、NPOといった多様な主体の参画が強く求められて います。</p> <p>その一例として観光があります。近年、観光スポットやイベ ントに頼る従来型の観光ではなく、「今ある地域資源」を活用し て、地域の産業、ひいてはまち自体を活性化させる新たな観光 が注目されています。観光は行政だけでは完結しない分野であ り、市民や民間の協力が不可欠です。また、それはシティプロ モーション等についても同様です。</p> <p>市民がまちに対して抱く誇りや愛着を「シビックプライド」 と言います。行政による一方的な発信にとどまることなく、多 くの市民にまちづくりへの参画を促すとともに、市民活動の支 援に努めるなど、地域による自主的なまちづくりの活性化に努 め、シビックプライドの醸成を図ります。</p> <table border="1" data-bbox="183 1002 1021 1082"> <tr> <td data-bbox="183 1002 358 1082">主な取組 み</td> <td data-bbox="358 1002 1021 1082">(省略)</td> </tr> </table>	主な取組 み	(省略)	<p>□まちづくりの担い手の発掘・育成</p> <p>これまでのように行政が全てを行うことは困難な時代となる ことが予想されます。持続的な行政運営を図る上では、市民や 企業、NPOといった多様な主体の参画が強く求められていま す。</p> <p>その一例として観光があります。近年、観光スポットやイベ ントに頼る従来型の観光ではなく、「今ある地域資源」を活用し て、地域の産業、ひいてはまち自体を活性化させる新たな観光 が注目されています。観光は行政だけでは完結しない分野であ り、市民や民間の協力が不可欠です。また、それはシティプロ モーション等についても同様です。</p> <p>市民がまちに対して抱く誇りや愛着を「シビックプライド」 と言います。行政による一方的な発信にとどまることなく、多 くの市民にまちづくりへの参画を促すとともに、市民活動の支 援に努めるなど、地域による自主的なまちづくりの活性化に努 め、シビックプライドの醸成を図ります。</p> <table border="1" data-bbox="1055 1002 1888 1125"> <tr> <td data-bbox="1055 1002 1227 1125">主な取組 み</td> <td data-bbox="1227 1002 1888 1125">(省略) <u>10-4-②市民との協働による市政の推進</u> …P. 105</td> </tr> </table>	主な取組 み	(省略) <u>10-4-②市民との協働による市政の推進</u> …P. 105	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表記の統一</li> <li>・関連施策の追加</li> </ul>
主な取組 み	(省略)						
主な取組 み	(省略) <u>10-4-②市民との協働による市政の推進</u> …P. 105						

IV プラン2027【各論】

1 まちの基盤づくり

1-1 土地利用・住宅

頁	旧	新	考え方
53	<p>(3) 主な取組み</p> <p>① 駅周辺機能の強化（名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅） （省略）</p> <p>② 良好な宅地の供給 （省略）</p> <p>③ 地域コミュニティの維持に向けた定住施策 （省略）</p> <p>④ 空き家対策の充実 （省略）</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>① 駅周辺機能の強化（名鉄国府宮駅及びJR稲沢駅） <b>重点戦略</b> （省略）</p> <p>② 良好な宅地の供給 <b>重点戦略</b> （省略）</p> <p>③ 地域コミュニティの維持に向けた定住施策 <b>重点戦略</b> （省略）</p> <p>④ 空き家対策の充実 （省略）</p>	<p>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</p>



1-2 道路整備・公共交通

頁	旧	新	考え方
54	<p>(1) 目標</p> <p>本市の東西をつなぐ幹線道路は、整備が遅れており、鉄道との交差部分が交通を阻害して渋滞の原因になっています。そのことから、幹線道路の整備とともに立体交差化が求められています。また、より効果的・効率的な地域公共交通の充実についても求められています。</p> <p>そこで、<u>東西の道路</u>整備促進により、市民生活や経済活動における広域交通を強化するとともに、地域公共交通の充実により拠点駅や公共施設へのアクセスを向上させることで、市内及び市外との円滑で快適な移動の実現を目指します。</p>	<p>(1) 目標</p> <p>本市の東西をつなぐ幹線道路は、整備が遅れており、鉄道との交差部分が交通を阻害して渋滞の原因になっています。そのことから、幹線道路の整備とともに立体交差化が求められています。また、より効果的・効率的な地域公共交通の充実についても求められています。</p> <p>そこで、<u>東西幹線道路</u>の整備促進により、市民生活や経済活動における広域交通を強化するとともに、地域公共交通の充実により拠点駅や公共施設へのアクセスを向上させることで、市内及び市外との円滑で快適な移動の実現を目指します。</p>	<p>・文言修正</p>

## 2 生活環境

### 2-3 上下水道・環境施設

頁	旧	新	考え方
63	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①水道施設の耐震化 大規模地震による<b>被災</b>から守るため、水道施設の耐震化及び老朽化対策を計画的に推進します。</p> <p>②下水道の整備と維持管理 公共下水道については、『稲沢市汚水適正処理構想』に基づき、<b>早期概成</b>に向けて整備を推進します。また、既存の下水道（公共下水道、農業集落排水施設、コミュニティ・プラント施設）については、計画的に耐震化や長寿命化を進めます。</p> <p>③～④ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①水道施設の耐震化 大規模地震による<b>被害</b>から守るため、水道施設の耐震化及び老朽化対策を計画的に推進します。</p> <p>②下水道の整備と維持管理 公共下水道については、『稲沢市汚水適正処理構想』に基づき、<b>概ねの完成</b>に向けて整備を推進します。また、既存の下水道（公共下水道、農業集落排水施設、コミュニティ・プラント施設）については、計画的に耐震化や長寿命化を進めます。</p> <p>③～④ 省略</p>	<p>・ 文言修正</p>

## 3 子育て・教育

頁	旧	新	考え方
64	<p>□基本方針</p> <p>結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにするにより、子どもを安心して産み育てることができる社会の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して充実させることで、子どもの健やかな成長を支援します。</p>	<p>□基本方針</p> <p>結婚、妊娠、出産、子育てに関する環境をより良いものにするにより、子どもを安心して産み育てることができる社会の形成を図ります。また、保育や教育の環境を地域と連携して充実させることで、子どもの健やかな成長を支援し、<b>「子育て・教育は稲沢で」と言われるようなまちを目指します。</b></p>	<p>・ 補強修正</p>

3-1 子育て家庭への支援・青少年健全育成

頁	旧	新	考え方
65	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①結婚活動の支援 (省略)</p> <p>②妊娠期からの子育て支援相談サービスの充実 (省略)</p> <p>③地域子育て支援拠点事業の充実 (省略)</p> <p>④児童虐待の防止 児童虐待の発生予防から自立支援まで、関係機関との連携を<b>促進し</b>、相談体制を強化します。</p> <p>⑤～⑦ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①結婚活動の支援 (省略)</p> <p>②妊娠期からの子育て支援相談サービスの充実 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>③地域子育て支援拠点事業の充実 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>④児童虐待の防止 児童虐待の発生予防から自立支援まで、関係機関との連携を<b>深め</b>、相談体制を強化します。</p> <p>⑤～⑦ 省略</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</li> <li>・文言修正</li> </ul>

### 3-2 保育・幼児教育

頁	旧	新	考え方
67	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①保育サービス等の充実 民間企業やNPO等とも連携しながら、乳児・障害児・休日・夜間などの特別保育、一時預かり、病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター事業などの充実に努めます。</p> <p>②保育・幼児教育施設の整備 (省略)</p> <p>③放課後児童クラブの充実 (省略)</p> <p>④保育人材の確保・育成の強化 (省略)</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①保育サービス等の充実 <b>重点戦略</b> 企業やNPO等とも連携しながら、乳児・障害児・休日・夜間などの特別保育、一時預かり、病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター事業などの充実に努めます。</p> <p>②保育・幼児教育施設の整備 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>③放課後児童クラブの充実 (省略)</p> <p>④保育人材の確保・育成の強化 <b>重点戦略</b> (省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</li> <li>・文言修正</li> </ul>

### 3-3 学校教育

頁	旧	新	考え方
69	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①～③ 省略</p> <p>④学校業務効率化の<u>促進</u> (省略)</p> <p>⑤～⑥ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①～③ 省略</p> <p>④学校業務効率化の<u>推進</u> (省略)</p> <p>⑤～⑥ 省略</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言修正</li> </ul>

## 4 福祉

### 4-3 障害者福祉

頁	旧	新	考え方
74	<p>(1) 目標</p> <p>障害者（児）数は年々増加傾向にあり<u>ますが</u>、親族の恒常的な支えが必要であることが多く、<u>親が亡くなった</u>後も地域で暮らしていける社会的な仕組みづくりが大きな課題となっています。</p> <p>そこで、関係機関との連携促進による相談体制、福祉関連施設・医療機関における在宅サービスなどの生活支援機能の充実を図るなど、地域生活支援拠点を充実させることにより、障害者（児）が地域社会に参加し、安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。</p>	<p>(1) 目標</p> <p>障害者（児）数は年々増加傾向にあり、親族の恒常的な支えが必要であることが多く、<u>親を亡くした</u>後も地域で暮らしていける社会的な仕組みづくりが大きな課題となっています。</p> <p>そこで、関係機関との連携促進による相談体制、福祉関連施設・医療機関における在宅サービスなどの生活支援機能の充実を図るなど、地域生活支援拠点を充実させることにより、障害者（児）が地域社会に参加し、安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文言修正</li> </ul>

## 5 健康・医療

### 5-1 健康づくり・生涯スポーツ

頁	旧	新	考え方
77	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①～④ 省略</p> <p>⑤スポーツ施設の適正管理 (省略)</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①～④ 省略</p> <p>⑤スポーツ施設の適正<u>な維持</u>管理 (省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表記の統一</li> </ul>

5-2 医療

頁	旧	新	考え方
79	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①地域医療機関との連携充実</p> <p>市民病院へ患者を紹介しやすい環境を整えるとともに、紹介患者に関する報告や逆紹介の管理を徹底するなど、市民病院と地域医療機関とが連携して地域医療を提供する仕組みを充実させます。</p> <p>②～⑤ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①地域医療機関との連携充実</p> <p>市民病院へ患者を紹介しやすい環境を整えるとともに、紹介患者に関する報告や逆紹介の管理を徹底するなど、市民病院と地域医療機関が連携して地域医療を提供する仕組みを充実させます。</p> <p>②～⑤ 省略</p>	<p>・ 文言修正</p>

6 安心・安全

6-2

頁	旧	新	考え方
83	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①地域防災力の強化</p> <p>地域防災力を強化するため、防災情報の提供や補助制度の啓発に努めて市民の防災意識を高めるとともに、防災ボランティアの育成や自主防災組織の充実を図ります。また、大規模かつ広域的な災害への対応体制を強化するため、近隣自治体や関係機関・民間企業などとの連携を進めます。</p> <p>②～⑤ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①地域防災力の強化</p> <p>地域防災力を強化するため、防災情報の提供や補助制度の啓発に努めて市民の防災意識を高めるとともに、防災ボランティアの育成や自主防災組織の充実を図ります。また、大規模かつ広域的な災害への対応体制を強化するため、近隣自治体や関係機関・企業などとの連携を進めます。</p> <p>②～⑤ 省略</p>	<p>・ 表記の統一</p>

7 産業・労働

7-1 産業振興

頁	旧	新	考え方
86	<p>(1) 目標</p> <p>市場の成熟化や企業間競争の激化、慢性的な人材不足など、経営を取り巻く環境は厳しい状況にあり、特に零細規模の農業や個人商店などでは、事業承継が課題となっています。一方で、産業構造や社会情勢の変化に伴い新しいビジネス機会が生じているとともに、若者や女性の中に起業志向が見られます。また、本市は高速道路 <u>IC</u> や名古屋港へのアクセスに至便であり、物流をはじめとする企業の立地条件において優位性があります。</p> <p>そこで、商工会議所・商工会や金融機関、JA愛知西など関係機関と連携しながら、既存産業における事業の高度化や事業承継、新規起業を支援するとともに、本市の地理的優位性を生かした企業誘致を推進し、新しい事業や領域に挑戦しやすく産業が活性化しているまちを目指します。</p>	<p>(1) 目標</p> <p>市場の成熟化や企業間競争の激化、慢性的な人材不足など、経営を取り巻く環境は厳しい状況にあり、特に零細規模の農業や個人商店などでは、事業承継が課題となっています。一方で、産業構造や社会情勢の変化に伴い新しいビジネス機会が生じているとともに、若者や女性の中に起業志向が見られます。また、本市は高速道路 <u>インターチェンジ</u> や名古屋港へのアクセスに至便であり、物流をはじめとする企業の立地条件において優位性があります。</p> <p>そこで、商工会議所・商工会や金融機関、JA愛知西など関係機関と連携しながら、既存産業における事業の高度化や事業承継、新規起業を支援するとともに、本市の地理的優位性を生かした企業誘致を推進し、新しい事業や領域に挑戦しやすく産業が活性化しているまちを目指します。</p>	<p>・表記の統一</p>

頁	旧	新	考え方
87	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①新たなビジネスの場・機会の確保 商業など地域産業の活性化を図るため、商工会議所や商工会、金融機関等との連携により、M&amp;Aによる事業承継や新規起業の支援を行うとともに、<u>J R 稲沢駅や名鉄国府宮駅</u>周辺にベンチャーオフィス等を誘致するオフィススペース整備などの立地促進策を検討します。</p> <p>②企業誘致の<u>促進</u> (省略)</p> <p>③中小企業の経営サポート (省略)</p> <p>④農業の経営基盤の強化 (省略)</p> <p>⑤農産物の付加価値創出 (省略)</p> <p>⑥農業の生産基盤の強化 (省略)</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①新たなビジネスの場・機会の確保 <b>重点戦略</b> 商業など地域産業の活性化を図るため、商工会議所や商工会、金融機関等との連携により、M&amp;Aによる事業承継や新規起業の支援を行うとともに、<u>名鉄国府宮駅やJ R 稲沢駅</u>周辺にベンチャーオフィス等を誘致するオフィススペース整備などの立地促進策を検討します。</p> <p>②企業誘致の<u>推進</u> <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>③中小企業の経営サポート <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>④農業の経営基盤の強化 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>⑤農産物の付加価値創出 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>⑥農業の生産基盤の強化 (省略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Ⅲ－3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</li> <li>・表現の統一</li> <li>・文言修正</li> </ul>



7-2 雇用・労働者支援

頁	旧	新	考え方
89	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①雇用の安定・拡大 (省略)</p> <p>② 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①雇用の安定・拡大 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>② 省略</p>	<p>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</p>

8 まちの魅力

8-1 観光・文化財

頁	旧	新	考え方
91	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①観光資源の活用 (省略)</p> <p>②観光サービスの向上 観光施設の整備・維持管理を行うとともに、来訪者を受け入れる環境の改善に努めます。また、<u>市観光協会</u>の活動の充実を支援し、観光関係者間の情報共有やボランティアガイドの育成を図ります。</p> <p>③～④ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①観光資源の活用 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>②観光サービスの向上 観光施設の整備・維持管理を行うとともに、来訪者を受け入れる環境の改善に努めます。また、<u>稲沢市観光協会</u>の活動の充実を支援し、観光関係者間の情報共有やボランティアガイドの育成を図ります。</p> <p>③～④ 省略</p>	<p>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</p> <p>・文言修正</p>

9 文化的な暮らし

9-1 文化活動・生涯学習

頁	旧	新	考え方
95	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①文化施設・生涯学習施設の適正管理 (省略)</p> <p>②～④ 省略</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①文化施設・生涯学習施設の適正<u>な維持</u>管理 (省略)</p> <p>②～④ 省略</p>	<p>・表記の統一</p>

9-2 男女共同参画・多文化共生

頁	旧	新	考え方
96	<p>(1) 目標</p> <p><u>経済活動のグローバル化に伴って外国からの人口流入が進み、外国人が快適に本市で暮らせるよう支援する必要性が高まっています。また、女性活躍推進法が制定され、職場において女性が希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境の整備が求められています。</u></p> <p><u>そこで、異文化に対する相互理解について啓発するとともに、情報の多言語化、外国語を母国語とする児童生徒及びその保護者への教育支援の充実などを進め、多文化共生社会の実現を目指します。また、男女が共に家庭生活と社会生活を両立できる環境づくりを進めるなど、誰もが活躍できるまちを目指します。</u></p>	<p>(1) 目標</p> <p><u>女性活躍推進法が制定され、職場において女性が希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境の整備が求められています。また、経済活動のグローバル化に伴って外国からの人口流入が進み、外国人が快適に本市で暮らせるよう支援する必要性が高まっています。</u></p> <p><u>そこで、男女が共に家庭生活と社会生活を両立できる環境づくりを進めるなど、誰もが活躍できるまちを目指します。また、異文化に対する相互理解について啓発するとともに、情報の多言語化、外国語を母国語とする児童生徒及びその保護者への教育支援の充実などを進め、多文化共生社会の実現を目指します。</u></p>	<p>・政策タイトルの表記順に合わせるもの</p>

10 行政経営改革

10-2 財政運営

頁	旧	新	考え方
101	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①健全な財政運営 (省略)</p> <p>②公共施設の再編・総量適正化の推進 (省略)</p> <p>③新たな財源の確保 (省略)</p> <p>④未収金対策の<u>強化</u> 納税者の利便性を高め、収納率の向上も期待できるインターネット等を活用した納付方法の導入に向けた取組みや、徴収体制の集約、効率的な滞納整理の実施により、全庁的な未収金対策の<u>促進</u>に努めます。</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①健全な財政運営 (省略)</p> <p>②公共施設の再編・総量適正化の推進 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>③新たな財源の確保 (省略)</p> <p>④未収金対策の<u>推進</u> 納税者の利便性を高め、収納率の向上も期待できるインターネット等を活用した納付方法の導入に向けた取組みや、徴収体制の集約、効率的な滞納整理の実施により、全庁的な未収金対策の<u>推進</u>に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Ⅲ－3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</li> <li>・文言修正</li> </ul>

10-3 情報発信・シティプロモーション

頁	旧	新	考え方
103	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①広報・広聴機能の強化 ICTの発展が著しい社会情勢を踏まえ、SNSなど媒体の多様化に対応するなど、広報・広聴機能の強化を<u>図っていきま</u> <u>ず</u>。</p> <p>②シティプロモーションの推進 シビックプライドを醸成し、名古屋圏における本市の存在感を高めるため、市制60周年など様々な機会を契機とし、市民や<u>民間</u>企業、NPOといった多様な主体の参画を促しながら、「住んでみたいまち」として外向けのイメージ戦略を行うなど、各種行政サービスや地域の活動と連動したシティプロモーションを推進します。</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①広報・広聴機能の強化 ICTの発展が著しい社会情勢を踏まえ、SNSなど媒体の多様化に対応するなど、広報・広聴機能の強化を<u>図ります</u>。</p> <p>②シティプロモーションの推進 <b>重点戦略</b> シビックプライドを醸成し、名古屋圏における本市の存在感を高めるため、市制60周年など様々な機会を契機とし、市民や企業、NPOといった多様な主体の参画を促しながら、「住んでみたいまち」として外向けのイメージ戦略を行うなど、各種行政サービスや地域の活動と連動したシティプロモーションを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</li> <li>・文言修正</li> </ul>

10-4 コミュニティ・市民協働・官民連携

頁	旧	新	考え方
104	<p>(1) 目標</p> <p>限られた予算や人材の中で行政サービスを継続していくには、地域課題を自発的に解決していこうとする市民、地域団体、企業、NPO・ボランティアなどの多様な主体との役割分担が重要になります。本市では、市民参加条例の制定や、市民活動支援センターの設置など、市民活動を促進する枠組みづくりを<u>進めてきましたが</u>、十分な成果を得るには至っていません。</p> <p>そこで、市民活動の活性化を図るとともに、市民協働や官民連携を進める仕組みを構築することで、継続的な行政サービスの提供とコミュニティの活性化につなげます。</p>	<p>(1) 目標</p> <p>限られた予算や人材の中で行政サービスを継続していくには、地域課題を自発的に解決していこうとする市民、地域団体、企業、NPO・ボランティアなどの多様な主体との役割分担が重要になります。本市では、<u>各地区のまちづくり推進協議会が地区のまちづくりの中心的な役割を担っていますが</u>、市民参加条例の制定や、市民活動支援センターの設置など、市民活動を促進する枠組みづくり<u>については</u>、十分な成果を得るには至っていません。</p> <p>そこで、市民活動の活性化を図るとともに、市民協働や官民連携を進める仕組みを構築することで、継続的な行政サービスの提供とコミュニティの活性化につなげます。</p>	<p>・本市の現状の補強</p>
105	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①民間活力の導入 (省略)</p> <p>②市民との協働による市政の推進 (省略)</p> <p>③市民活動団体への支援 (省略)</p>	<p>(3) 主な取組み</p> <p>①民間活力の導入 (省略)</p> <p>②市民との協働による市政の推進 <b>重点戦略</b> (省略)</p> <p>③市民活動団体への支援 (省略)</p>	<p>・「Ⅲ-3 重点戦略」との関連性を分かりやすくするための修正</p>